

特集

第14弾猪名川のい〜な！募集結果・作品展・表彰式

活動報告

尼崎市民まつり / 伊丹市生物多様性交流フェスティバルinラスタ / 猪名川中学出前授業 / 第3回淀川河川レンジャー交流会 / わたしの防災行動計画〜マイ・タイムラインを作ろう〜 / 猪名川・藻川の防災歴史散策会

入賞

猪名川河川事務所長賞 2作品



『飛行機が見える川』 堀次 瑞希 様
『あっ みつけた』 尾田 空 様

猪名川河川レンジャー賞 8作品



『げっけい(絶景)』 槻谷 颯亮 様
『よってくる魚』 澤野 悠人 様
『白いとり』 重松 泰良 様
『水槽の中の人魚たち』 中西 英介 様
『わいわい 川遊び』 竹下 侑里 様
『きれいな鳥さんと魚さんとわたしたち』 高松 咲結 様
『カワセミを見たよ』 山下 菜凜 様
『一庫ダム上流の渓谷』 山科 博 様

猪名川の魅力を流域の皆さんに知っていただくことを目的に毎年実施している「猪名川のい〜な！」14回目の開催となる今年も、写真43作品、絵画66作品、合計109作品を応募いただきました。応募された皆様に御礼申し上げます。

応募作品は、猪名川の上流域や支川の清流から下流域までを対象に、猪名川流域の自然・風景・歴史・水辺文化・河川利用などが題材にされており、いずれも猪名川の多様な姿や流域に暮らす方々の猪名川との関わりを表現した魅力的な作品です。

応募作品の中から、特に猪名川の魅力を表現している作品として、猪名川河川事務所長賞2点、猪名川河川レンジャー賞8点を選定し、表彰しました。

作品展は、11月下旬より約1カ月間、猪名川流域の5会場で開催しました。応募作品全点を展示し、推計で約4400人に鑑賞いただきました。また、12月3日には入賞者の表彰式をイオンモール伊丹の展示会場にて開催し、入賞者10名とご家族にご出席いただきました。

作品展の来場者からは、「とてもよいところですよ。行って見たいです。」「猪名川の近所にはいろいろな人々がいて、思い出があります。ずっと心に残っています。」等の感想をいただきました。

特集



作品展会場

- ① キセラ川西プラザ(福祉棟2階フリースペース) 11月21日(金)~11月28日(金)
- ② イオンモール伊丹(1階エンターテイメントコート) 12月1日(月)~12月5日(金)
- ③ 猪名川町生涯学習センター(1階エントランス) 12月9日(火)~12月14日(日)
- ④ 箕面市立中央生涯学習センター メイプルホール(1階ロビー) 12月16日(火)~12月19日(金)
- ⑤ 豊中市役所第2庁舎(1階ロビー) 12月22日(月)~12月26日(金)

活動報告

10/5日

尼崎市民まつり

実施場所：尼崎市役所周辺

今年も尼崎市民まつりが開催され、猪名川河川レンジャーが橘公園の「自然環境交流広場」に体験展示のブースを出展しました。

【猪名川の歴史・防災・環境について学ぼう！】をテーマに、尼崎市の地形の変遷等についての解説や、洪水ハザードマップで自宅の浸水リスクを確認して適切な避難行動を促すきっかけづくりを行いました。

また、魚釣りゲームや猪名川クイズで楽しみながら猪名川の生き物や環境について知っていただき、猪名川クイズに挑戦した人からは、「知らないことも多かった」「パネルが勉強になった」等の感想をいただきました。多くの人が猪名川に関心を寄せてくださり、ブースは大盛況でした。

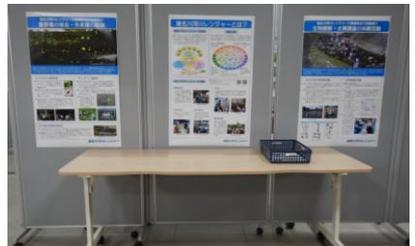


1/7水月~19

伊丹市生物多様性交流フェスティバルinラスタ

伊丹市や周辺地域で生物多様性に関する活動をしている学校・団体・企業等の取り組みを紹介する場として、伊丹市でポスター展が開催されました。

猪名川河川レンジャーは、ヒメボタル観察会・アレチウリ駆除・水質調査体験等、環境保全に関する活動のポスターを展示し、猪名川の豊かな自然を守るための啓発を呼びかけました。



11/28 土

猪名川中学出前授業

猪名川町子育て支援センター(猪名川 柏梨田橋)

猪名川町立猪名川中学校より出前授業の依頼を受け、3年生の総合学習の一環として、猪名川に関する講義と水質調査を行いました。猪名川についてクイズを交えて解説した後、猪名川(柏梨田橋)へ移動し、川の観察やバケツでの採水を行いました。採水した水は、水質バクテテストでCODやアンモニア態窒素などを調査し、猪名川の水がきれいなることを実感してもらったとともに、水質や環境を守っていくために必要なことを考えていただきました。

出前授業のまとめの後に、水谷河川レンジャーが作った猪名川の生物標本(ウシガエル、モクスガニ、アカミミガメ、ヌートリアなど)を紹介すると、皆さん興味津々でも盛り上がりつつありました。



水谷河川レンジャーよりひびこと
中学3年生なので実験手順の理解が早く進行しやすかったです。生徒の疑問に応じて追加の水質調査も行いましたが、こもった発展性は中学生ならではと感じました。猪名川に行ったことがあるかと聞くと、返事はまちまちで、「川離れ」の厳しい状況を目の当たりにしました。猪名川のことをもっと身近に感じてもらうように、今後も活動していきたいと思えました。



12/7 日

第3回淀川河川レンジャー交流会

ウォーターステーション琵琶及び旧南郷洗堰

「河川レンジャー」の制度は淀川水系河川整備計画に位置づけられており、淀川・木津川上流・琵琶湖 猪名川の4河川事務所各河川レンジャーが活動を行っています。河川レンジャー活動のより一層の推進を図るための交流会に、猪名川からは、原口河川レンジャー、田中河川レンジャーが参加しました。

今回は、琵琶湖河川レンジャーの活動拠点である「ウォーターステーション琵琶」を会場に、施設見学、活動紹介、ワークショップなどが行われました。他の河川レンジャーの活動を知り、意見交換することで活動への意欲がより一層高まり、また、淀川水系の端に位置する猪名川について皆さんに知っていただく良い機会にもなりました。



田中河川レンジャーよりひびこと

河川レンジャー同士で様々な情報交換や交流ができました。浸水歩行体験や水辺の安全講習などの他の河川レンジャーの活動事例を、今後の自分の活動にも活かしていきたいと思えます。



12/18 木

わたしの防災行動計画「マイ・タイムライン」を作ろう

庄内「3ラボセンター」シヨ「ラ」4階多目的室

豊中市の猪名川に隣接する地域の皆さんを対象に防災講座が行われ、志築河川レンジャーが講師を務めました。豊中市の浸水想定区域や浸水深、水害時の危険などについてスライドで説明した後に、各自がハザードマップで自宅等のリスクを確認し、いざという時の行動を考えてマイ・タイムラインを作成していただきました。田中河川レンジャーも猪名川河川事務所スタッフとともに、マイ・タイムライン作成をサポートしました。



講座の最後には、豊中市危機管理課より、マイ・タイムラインをスマートフォンで簡単に作成できるシステム「豊中市マイ・タイムライン」作成支援ツール」の紹介がありました。こうしたツールも活用しながら、いざという時の行動を日頃から考えて備えておけると良いですね。



志築河川レンジャーよりひびこと

豊中市の水害被害想定やマイ・タイムラインを存じない市民の方もおられました。作成研修を通じて改めて重要性を認識されました。民生委員の方からも研修実施の「希望をいただきました」。



1/24 土

猪名川・藻川の防災歴史散策会

藻川下流部から猪名川合流点付近

阪急園田駅周辺から藻川・猪名川沿いにかけて、旧河道や旧街道など、地域に残る歴史の痕跡をたどる散策を行いました。この一帯は、昭和37年(1962年)の河道改修によって現在の姿になりましたが、公園や墓地、道路の形などから、今もかつての流路を知ることができます。参加者と現地を歩きながら、藻川・猪名川の河道改修や地域の成り立ちについて、原口レンジャーが解説しました。また、有馬温泉へ向かう有馬街道や、椋橋神社を中心とした地域のつながりなど、猪名川・藻川周辺の歴史についても紹介しました。参加した方々からは、「猪名川を知れてよかった」「ふだんよく通る道に歴史があることがわかり、興味深かった」「土地を読み解きながら歩くのはとても楽しい」等の感想をいただきました。



原口河川レンジャーよりひびこと

参加者は7名と少人数でしたが、散策、説明もしやすかったです。また寒気到来のはさまで日なたであれば温かく、散策会日和でした。来年度は少し時期を見直しながら、園田駅から西の方を目指していきたいと思っています。



猪名川河川レンジャー

猪名川河川レンジャーに関するお問い合わせは、Web サイトまたはメールアドレスをご利用いただくか、猪名川河川事務所 工務課まで

Facebookでも情報発信中!

お問い合わせ

猪名川河川事務所 工務課
TEL:072-751-1111(代表) 池田市上池田2丁目2番39号

<http://www.iranger.jp>
info@iranger.jp



Webサイト facebook